※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ２２０１ |
|---|---|

# 令和８年度　商業科

| 教科 | 商業 | 科目 | ネットワーク活用 | 単位数 | ４ | 年次 | ２～３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「ネットワーク活用」（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「はじめてのホームページ・ビルダー２２」（秀和システム） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は毎時間コンピュータ室で行います。チャイムと同時に開始しますので，教科書・副教材を準備し，席についておいてください。
・コンピュータなどの情報機器の操作・取り扱いについては丁寧に扱ってください。
・コンピュータ室の使用上の注意を守ってください。
・教科書の内容、ホームページビルダー２２を使ってＷｅｂページを作成します。また、適宜画像処理ソフトウェアも使用します。実技の時間が多くあるので、毎回欠席しないで、授業の課題をしっかりと提出しましょう。

## ２　学習の到達目標

①ビジネスにおけるインターネットの活用に必要な資質・能力について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
②ビジネスにおいてインターネットを活用することに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
③企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるインターネットの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技術 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ビジネスにおけるインターネットの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けている。 | ビジネスにおいてインターネットを活用することに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 | 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び，ビジネスにおけるインターネットの活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 情報通信技術の進歩とビジネス | ・ICT により創造される新しいビジネス<br>・個人情報と知的財産の保護<br>・関連法規とガイドライン | a:情報通信技術の進歩と，そのことによって何ができるようになったかを理解している。<br>ｂ ｃ: IoT, ビッグデータ, AI などの新しい利用技術に興味を持ち，これらを生かした新たなビジネスについて考察しようとしている。<br>a:個人情報や知的財産の概要と，それを保護することの重要性を理解している。<br>ｂ ｃ:情報通信技術を活用する際に留意すべき個人情報や知的財産の取り扱い方を具体的事例で考察し，説明することができる。<br>a:ビジネスに情報通信技術を活用する際に守るべき法規やガイドラインの概要と，その必要性を理解している。<br>ｂ ｃ:情報セキュリティや電子商取引に関する法規やガイドラインの必要性を，情報通信技術を活用する際の具体的な課題と関連付けて考察し，説明することができる。 | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |
| | 制作 情報コンテンツの | ・図形と静止画<br>・音声と動画 | ａｂｃ：図形と静止画の情報コンテンツについて，主体的に取り組み，利用方法や表現方法などの基礎的な知識を理解し，それらを作成・編集するための基本的な技術を身につけることができたか。<br>ａｂｃ：音声と動画の情報コンテンツについて，主体的に取り組み，利用方法や表現方法などの基礎的な知識を理解し，それらを作成・編集するための基本的な技術を身につけることができたか。 | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |
| | 企業情報の発信とWebデザイン | ・Webページの制作とデザイン | ａｂｃ：Web ページの制作について理解するとともに,企業情報の発信について有用な Web サイトおよび Web ページを考えることができたか。<br>ａｂｃ：Web ページを制作するための知識と技術を身に付けるとともに,企業をロゴマークとして適切に表現し,主体的かつ協働的に取り組むことができたか。 | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |
| 後期 | 企業情報の発信とWebデザイン | ・Webページ制作の基礎<br>・Webページ制作の応用 | ａｂｃ：基本的なＨＴＭＬのタグについて理解し，企業情報の発信について有用な Web サイトを作成する技術を身に付けることができたか。<br>ａｂｃ：CSS 適用し企業にとって効果的な Web ページとして適切に表現し,主体的かつ協働的に取り組むことができたか。 | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |
| | インターネットと情報セキュリティ | ・インターネットの仕組み<br>・ハードウェアとソフトウェアの導入<br>・情報セキュリティの確保 | ａｂｃ：インターネットとネットワークの仕組みを理解し，関連する知識・技術を身につけ，科学的な根拠に基づいてインターネットを活用する利点及びインターネットサービスプロバイダの役割と業務について,課題を発見し，創造的に解決するために，組織の一員として，主体的かつ協働的に取り組むことができたか。<br>ａｂｃ：インターネットを活用するために必要なハードウェアとソフトウェアの種類と機能を理解し，コンピュータをインターネットに接続する手続と方法について，企業活動の改善に対する要求に基づいて適切な環境を構築するために，組織の一員として，主体的かつ協働的に取り組むことができたか。<br>ａｂｃ：インターネットを活用する際の情報セキュリティの確保について自ら学び，実務に即して理解するとともに，企業における具体的な事例と関連付け，組織の一員として，主体的かつ協働的に取り組むことができたか。 | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |
| | 電子商取引とビジネス | ・ネットワークを用いたビジネスと電子決済<br>・ネットショップの開店準備<br>・Webページ制作と集客方法<br>・ビジネスの創造 | ａ：ネットワークを用いたビジネスの方法を理解することができたか。企業間取引，企業対消費者間の商取引における契約方法について理解することができたか。<br>ａ：電子決済のしくみ，決済方法についての手順や内容について理解することができたか。<br>a 電子商取引のしくみや開発に興味を持ち，電子商取引開設のための手順を理解することができたか。また，店舗運営を行うための基礎的な知識について理解することができたか<br>ｂｃ：実習に積極的に取り組み，電子商取引を行うためのシステム構築方法を理解することができたか。また，環境に適したソフトウェアを用いて，電子商取引サイトを構築する技法を習得することができたか<br>ａｂｃ：インターネットを活用したビジネスの動向について IoT の実装によって電子商取引市場の進展の可能性について理解することができたか。また，新たなビジネスの創造について考え，インターネットを活用した新たなビジネスモデルについて理解することができたか | 定期考査取組状況 | 定期考査取組状況 | 課題提出授業態度 |

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度